別紙様式２（教材に添付）

教材・教具　解説書

所属・氏名	廿日市市立宮園小学校		小　学　校 道　　徳　　**部　会**
教科等名	道徳	**対　象**	小学校　全学年
教 材 名	宮園小オリジナル「心のノート」		
ね ら い	道徳の時間に，ねらいとする道徳的価値の自覚や自己の生き方についての考えを深めるためには，いろいろな体験をもとに自己を振り返らせることが必要である。そこで，児童の共通体験を引き出し，より自分とのかかわりで道徳的価値について考えさせるために，宮園小オリジナル「心のノート」を開発した。		
使用方法 このように使ってください	 **体験を生かすために** ○ **より児童の実態やねらいに即したものを作る。** ・資料とリンクさせて授業とのつながりを持たせる。 ○ **より児童の体験を引き出すものを作る。** ・日々の風景，児童自身，地域の様子など身近な素材を活用し，体験を振り返りやすくする。 ○ **より自分を見つめることができるものを作る。** ・授業の展開後段において，道徳的価値に照らして自分を振り返ったり，発展させたりすることができるようにする。		
効　　果 ここがポイント！	〔意　義〕◇　既存の「心のノート」を補完することができる。 ◇　資料の特性を生かすことができる。 ◇　地域の素材を生かすことができる。 ◇　共通体験が引き出しやすい。 ・自分や友達，身近な風景や日々の体験の写真を掲載しているので，自分自身に重ねて考えやすく，道徳的価値を自分に引きつけて考えていくのに効果的である。 ・より自分自身を見つめることができ，実感を伴って道徳的価値について考えることができていた。		
備　　考			